



いずみ野

令和2年11月30日

校長 齋藤 敦子

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

「ありがとう」 感謝の気持ちを…

校長 齋藤 敦子

「いずみ台公園の紅葉は結構きれいなんだよ。」という地域の方の声に誘われ足を運ぶと、その彩りに心癒され、いずみ野のまちのよさを改めて知ることができました。

6年生は11月5日（木）、6日（金）日光修学旅行に行ってきました。休校中に延期を決断した修学旅行！果たして実施できるのかできないのか、6年生の活動を止めたくない！最善を尽くし、工夫すれば行ける！その思いが実現した二日間でした。天候に恵まれ、紅葉がきらきら輝く最高の時期、自然豊かな空気をたっぷり吸って、日光の歴史や産業のよさを体いっぱいを感じ取っている子どもたちの笑顔を見て胸が熱くなりました。何といてもいずみ野の子はどこに行っても礼儀正しく、互いを思いやる優しさは一番！感謝の気持ちを持ち、日光でしっかりと伝えることができました。「百聞は一見にしかず」よそへ行って、日光のよさを知るとともに、自分のよさや友だちのよさに気づき、一人ひとりが成長した学習となりました。

続いて、11月21日（土）、本年度初の全校行事である運動会は、とにかく無事に…、実施するなら多くの方に参観してほしい…、試行錯誤を重ねての実施でした。今年はコロナ禍のため、様々な制約の中での取組ですが、6年生を中心にどのようにすればいいのか皆で考え、創り上げた運動会でした。どの学年も、自分たちで動きや作戦を考え、自分自身やチームの最高記録を目指して、本気で諦めずにチャレンジし続けました。



皆で決めた



運動会のテーマ



一人ひとりがしっかりとめあてをもち、それに向けて今どうすればよいのか、自分で考え、チームで相談しました。だんだん見通しをもち、上手いかないときは自ら調整しながら、粘り強く練習を重ねて本番を迎えました。このような経験の積み重ねが、自分から行動できる主体性のあるいずみ野の子に育っていくと信じています。当日は保護者の皆様、地域の皆様、子どもたち、教職員の思いが一つになり、子どもたち一人ひとりの全力を出しきることができました。皆様には温かい拍手や見守りをいただき、ありがとうございました。また、学援隊の皆様には朝の見守り、近隣の皆様には多々ご迷惑をおかけしたと思いますが、「地域の中の学校」として応援いただけましたことに感謝申し上げます。

今年度の全ての教育活動を通して、子どもたちの主体性が育ち、友だちやさまざまな人・もの・活動と関わりながら、自分の思いをもち、達成感を味わうことができるよう、チームいずみ野の教職員、さらに尽力して参ります。